

まえがき

2022 度から、国際文化コースでは初めて1年生から4年生までそろふことになる。4年
がかりでやっとコースが完成したということだ。そこで、初めての試みとして、国際文化
コースでの学びに資するように、「国際文化コース世界地図」を作成することにした。

「文化」という抽象的な概念を支えるものは、世界各国に住まう人々である。そして、
人々が住んでいる世界の国々には、その国特有の宗教・言語・民族などにかかわる状況、
政治・経済・軍事などにかかわる体制などがある。これらの具体的な諸事実を無視して「文
化」を語ることはできない。

+

今回の、「国際文化コース世界地図」の作成にあたっては、ひとまず、(1)世界地図上
での国の位置、(2)人口、(3)宗教、(4)言語に焦点をあてた。国の位置は地図上で簡単に指
示することができる。だが、人口の場合には、「ある国の人口」と一口にいても、そ
れはその国の国籍をもつ人だけのことなのか、その国に長く住まう外国人はどうするのか、
などといった問題もある。中国やインドのような巨大な国にいたっては正確な人口の把握
は不可能である。宗教にしても、日本の仏教徒と神社の氏子の数を足せば日本の人口をは
るかに超えるし、その国その国で複雑な宗教事情を抱えている。言語にしても、1つの言
語しか話されない国というのはおそらく存在しない。また、アメリカでは英語（米語）が
話されているのだが、建前では「国としての公用語はない」ことになっている。その反面、
州で公用語を定めているところもある。

要するに、「国」という言葉で一般人がイメージするものよりも、「現実の国」という
のは複雑極まりない存在なのだ。

学生諸君には、本地図で記載されている、(2)人口、(3)宗教、(4)言語は「一応の目安」
ということで地図を眺めるようにしてもらいたい。

+

国際文化コースの先生方が、この地図をもとに、授業においていろいろと興味深い話を
して下さるはずである。乞うご期待！

※記載した情報は外務省の「基礎データ」によるところが大きいですが、種々の資料を参照しながら本地図を
作成した。

※各国の記述・全体の企画は星川が担当し、地図への貼り込みは高野麻朝（助手）が担当した。

※適宜改定する予定である。気づいた点があれば、星川（またはほかの先生方）まで連絡してほしい。